

郡上をつづった仲間たち

描く



後藤 俊貴

郡上の美味しいお土産を描いた作品が、岐阜県ふれあい福祉フェアで県知事賞を受賞後、さらに創作意欲が増し、沢山の作品を生み出しています。

昨年は、ねんりんピック岐阜2025のオフィシャルグッズに俊貴さんのイラストが抜擢されました。また、その制作を所属する障がい福祉サービス「みずほ園」が担い、全国から集まった選手の皆さん800人に届けました。

今、ノリに乗っている俊貴さんの作品を楽しんでください。

写す



狩野 康子

若い頃、写真の専門学校で撮影技術やカメラについて学んだ康子さんは、子育てが少し落ち着きはじめ再び撮影を再開。これまでも気持ちの赴くままにシャッターを切っていたが、今回改めて過去の作品を見つめ直したり、撮影に挑んだりしました。

また、時に気持ちの整理がつかない時や気づきを詩にしてきたものを写真に添えることで、康子さんらしさが際立ちます。“観にきてくださった方の心の片隅で、何かを感じていただけたら、幸い…”と話しています。

織る



青木 仁美

機織りの際、出てしまう経糸(たていと)は、短すぎてゴミになってしましますが、仁美さんは、5cmあれば糸と糸を結んでまた長い糸によみがえらせてくれます。そして、世界にひとつの糸ができて、緯糸(よこいと)として、また織ることができるのです。

そして、郡上で紡がれた絹糸を“さわり、きれい”と、つづやきながら織った布は、まるで空気を織り込んでいるような優しい布になります。

チーム宝箱について

障がい福祉サービス事業所(就労継続支援B型事業所)では、内職作業や下請け作業を取り入れ、日々一生懸命作業しているが、いまだにその単価は低い。しかし、そこに通う仲間たちの感性には惹かれるものが多く、これらを多くの方に観てもらいたい、知ってもらいたい、できたらお金に変えて、彼らの工賃を上げたい。そのために商品化したい。仲間が生み出す宝のような作品たちを販売したい。そして、余暇を楽しむ時間を作り、おしゃべりや音楽を楽しみたい。そんな居場所が欲しい!という思いからチーム宝箱の活動は始まりました。

今回、初めて郡上を飛び出し、岐阜での展示機会をいただきました。みなさんにも楽しんでいただきたいですが、私たちもこの展示をおおいに楽しみたいと思います。



お問合せ

TASCぎふ(岐阜県障がい者芸術文化支援センター)

〒502-0841 岐阜市学園町3-42 ぎふ清流文化プラザ1階

TEL 058-233-5377 (受付時間 平日 9:00~17:15)

FAX 058-233-5811

MAIL tasc-gifu@g-kyoubun.or.jp

https://www.tascgifu.com/



ぎふ清流文化プラザ
ともに、つくる、つたえる、かなえる

館内サポート

車いすレンタル/車いす入場/思いやり駐車場
オスメイト対応トイレ/筆談など

アクセス

【岐阜バスのご案内】

JR 岐阜駅 10 番のりばから約 15 分

バス停「メモリアル正面前」下車 徒歩1分

【K49 城田寺団地行】

【K50 長良八代公園 行】

【K55 栗野西5丁目 行】



【ぎふ清流文化プラザ駐車場】

利用時間：8時30分～21時30分

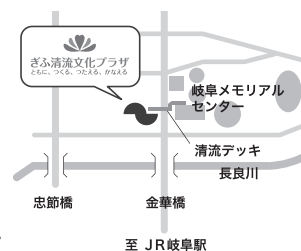
駐車台数：ぎふ清流文化プラザ駐車場(130台)

駐車料金：入庫から20分まで無料。

3時間まで100円、以降30分ごとに100円加算。

上限1,000円。夜間留め置きはできません。

※障害者手帳をお持ちの方は、駐車料金の減免があります。



描く

写す

織る

郡上をつづるチーム宝箱

2026年
4月26日
(日)
↓
5月31日
(日)

9～17時
(最終日は
16時まで)



TASCぎふ
チャレンジ企画展

場所：ぎふ清流文化プラザ1F
文化芸術県民ギャラリー [入場無料]

郡上から
チーム宝箱の仲間の作品を
お届けします♪

主催：チーム宝箱、(公財)岐阜県教育文化財団・TASCぎふ
後援：(一財)岐阜県身体障害者福祉協会



シルクスクリーンのワークショップ開催

5月10日(日) 5月24日(日) 11時～、14時～各先着5名